



進路だより

令和4年12月16日発行
福島県立光南高等学校 進路指導部

師走の候 11月に就職状況についてお知らせしましたが、12月になって、進学の様子が概ねまとまりましたので、結果の中間報告とともに進学を希望する際の注意点を載せますので、1・2年生は今後の進路選択の参考にして下さい。

◎概況

3年次193名のうち、現在、進学を希望している生徒は132名です。内訳は「大学」が31名、「短期大学」12名、「専門学校」が82名、「看護学校」が7名です。例年と比較すると専門学校希望者が増加している状況が見受けられます。12月9日現在、看護学校以外まだ100%には至っていません。引き続き合格に向けて支援して参ります。

進学の合格状況は、難関といわれる国立大学の福島大学に4名合格しています。これは光南高校で初めてのケースです。その他にも郡山女子大・短大の特待生に3名合格、学力試験をともなう総合型選抜試験で白鷗大学に1名合格、人気の高い救急救命士を目指し総合型選抜で5倍という倍率をクリアして合格した新潟医療福祉大学など、私達が厳しいと考える進路に合格者が出ていることは本当に素晴らしいことだと思います。その他の進学希望者もそれぞれが努力したからこそ合格したと考えています。おめでとうございます！

◎受験方法の特徴

受験方法には、学校推薦型選抜（指定・公募）、総合型選抜と一般受験とに分かれます。そこに特待生入試などが加味されます。「学校型推薦型選抜の指定校」は上級学校から本校に推薦人数が割りあてられる受験方法です。比較的合格に結びつきやすいですが、校内で希望者が定員以上にいた場合選考されます。「学校型推薦の公募型」は推薦人数には「指定校」より余裕はありますが、その分受験者が多く倍率が高くなります。今年度実施された福島大学の経済経営学類の公募推薦は2倍近い倍率でした。総合型選抜は、将来への目的意識、入学後の意欲や高校時代の取組み状況など自己PRをしていくものです。試験内容は様々で、小論文・面接はもちろんポスターセッションや実技試験、また学力試験を課す場合もあります。

本校の今年度の状況を見ると、大学・短大で、学校推薦選抜型が7割、専門学校は総合型選抜が7割と校種別での受験方法の特徴がはっきりと表れています。1・2年生の進路希望調査を見ると「受験方法未定」がとても多いです。総合型での受験は他より受験時期が早いです。3年次になってから受験方法を考えた時には合格することはおろか受験すらできないと言う状況になりかねません。特に2年次の皆さんがこの時期に進路の方向性を決められないでいる状況は進路実現ということを考えると大変心配です。また、大学によっては総合型で受験してしまうと（不合格の場合）、同じ大学を「指定校推薦」で受験できないこともありますので注意が必要です。

最近では、受験条件や方法が多岐にわたっている上、特待生制度もからんでくるので、早い時期から受験方法を研究しなければなりません。2年生の皆さんは、オープンキャンパスに参加し、いくつかの上級学校の要項を取り寄せ、担任の先生や進路指導部と相談して下さい。

◎指定校推薦の制度を利用する際の注意点

- (1)「指定校推薦」は上級学校で条件並びに推薦可能人数を決定します。推薦可能人数を超える希望者がいる場合、校内選考しますので、担任の先生に相談しながら他の受験方法も検討しておく必要があります。
- (2)「指定校推薦」は上級学校と本校との信頼関係で成り立っています。成績の条件をクリアしていても欠席が多い場合や生徒指導を受けるなど学校のルールを守れない生徒は原則「指定校推薦」の対象となりませんので日々の生活を大事にして下さい。
- (3)「指定校推薦」で受験すれば絶対合格するという事はないことを認識しておいて下さい。「指定校推薦」でも学力試験を課しているケースも増えてきており、高校の評定以外に本当の学力が問われます。学力試験以外でも「小論文が書けなかった」「面接で話せない」など希望する学校での学習ができないと判断されれば合格できません。

◎日々の授業や課外授業などをしっかり受け、学習習慣と学力をつけて下さい。

◎ 1・2年次生徒の進路希望調査より

11月に実施した進路希望調査を見ると、1・2年次ともに就職希望が減少し、進学希望が増加しています。とくに専門学校への希望が多くなっています。専門学校は必要とする知識や技術、資格を取得しにくいところです。集中的に勉強をしなくてはならなかったり、就職活動をすぐにしなくてはならないなど目的を実現するために苦労します。また、どの専門学校にするかは「資格の取得状況」を見るとと思いますが、合格率が高いのは模擬試験等で合格の可能性が低い人は受験させないケースもあるからです。ですから、安易に専門学校を選択すると失敗しますので、就職したくないから専門学校へ進学するという考えは持たないで下さい。

大学希望者は、昨年・今年度を上回る状況です。大学・短大への進学で本校の課題は、学力低下と選択科目と志望学科とのミスマッチです。この二つの課題は、学力試験が課せられる受験方法で指定校推薦であっても不合格になったり、入学後、勉強についていけず退学してしまうことにつながっています。大学・短大を希望する人は、3年次まで国語・数学・英語の3教科は選択し、理系を志望する人は三科目に理科の科目を選択することも重要になります。部活動と勉強の両立をはかることも重要で、進学する人が「勉強しない」と言うことの無いようにして下さい

進路理解を進めるためにも、進路についてわからないことがあれば、いつでも進路指導室に相談に来て下さい。(会議・来客対応などもあるので事前に良い日時を確認に来て下さい)

◎今年度合格した主な学校名

【大 学】・福島大学（食農学類・共生システム理工学類・人間発達文化学類・経済経営学類）

- ・郡山女子大学（家政学部生活科学科）・国際武道大学（体育学部体育学科）・作新学院大学（経営学部経営学科）
- ・尚美学園大学（芸術情報学部情報表現科）・上武大学（ビジネス情報学部スポーツ健康マネジメント学科）
- ・仙台大学体育学部（健康福祉学科・現代武道学科・体育学科・スポーツ栄養学科）
- ・千葉商科大学（商経学部経営学科・サービス創造学部サービス創造学科）・東京国際大学（商学部経営学科）
- ・東北学院大学（文学部英文学科）・東北芸術工科大学（芸術学部美術科）
- ・新潟医療福祉大学（医療技術学部救急救命学科）・日本大学工学部（建築学科・情報工学科・土木工学科）
- ・白鷗大学（教育学部発達科学科）・福島学院大学（福祉学部福祉心理学科・こども学科）
- ・武蔵野美術大学（造形学部油絵学科）

【短期大学】 ・川口短期大学（こども学科） ・郡山女子大学短期大学部（幼児教育学科・健康栄養学科）

- ・仙台青葉学院短期大学（ビジネスキャリア学科） ・戸板女子短期大学（服飾芸術科）
- ・福島学院大学短期大学部（保育学科）

【専門学校等】・赤堀製菓専門学校・医療専門学校水戸メディカルカレッジ・大原スポーツ公務員専門学校

- ・大宮こども専門学校 ・大宮ビューティ&フード専門学校 ・大宮ビューティ&ブライダル専門学校
- ・音響芸術専門学校 ・郡山健康科学専門学校 ・郡山ヘアメイクカレッジ ・国際アート&デザイン大学校
- ・国際医療看護福祉大学校 ・国際調理製菓専門学校 ・国際情報工科自動車大学校
- ・国際ビジネス公務員大学校 ・国際ビューティ&フード大学校 ・尚美ミュージックカレッジ専門学校
- ・仙台医健・スポーツ専門学校 ・仙台大原簿記情報公務員専門学校 ・仙台こども専門学校
- ・仙台総合ビジネス公務員専門学校 ・仙台デザイン専門学校 ・仙台保健福祉専門学校
- ・専門学校東北動物看護学院 ・辻調理師専門学校 ・東京アニメ・声優&e スポーツ専門学校
- ・東京ウェディング&ブライダル専門学校 ・東京みらいAI&IT専門学校 ・東放学園音響専門学校
- ・東北歯科専門学校 ・東北電子専門学校 ・日本工学院専門学校 ・日本デザイナー学院
- ・日本調理技術専門学校 ・東日本航空専門学校 ・福島医療専門学校
- ・バンタンデザイン研究所 ・アニマルヘジテーションカレッジ

【看護学校】・太田看護専門学校 ・白河厚生総合病院附属高等看護学院 ・那須看護専門学校

- ・国際医療看護福祉大学校

◎ 3年次生徒の皆さんへのお願い

生徒の皆さんは、卒業まで学習にしっかり取り組むことを意識して下さい。特に進学する生徒は、それが各学校へ入学してからのスムーズな学業生活に結びつくことを忘れないで下さい。

課題等の提出も忘れないで・・・！